

令和6年度 第2回 焼津市地域公共交通会議 会議録		開催	日時 令和6年8月23日(金) 13時15分～14時30分
			場所 市役所7階 第2委員会室
報告事項	ア 令和6年度第1四半期 市内バス路線の利用状況等について イ 令和6年度第1四半期 デマンド型乗合タクシーの利用状況について ウ 「ハッピーライド in 静岡プロジェクト」について エ 焼津市地域公共交通計画の策定について オ 第2回焼津市地域公共交通大井川分科会の開催について		
協議事項	ア くるりん号の運行改善策について イ グリスロ実証実験「つなモビ」について		
出席委員 11名	(公共交通会議) 福與 会長 (焼津市) 岸 委員 (株アンビ・ア) 堀内 委員 ((一社) 静岡県バス協会) 小泉 委員 (静岡県タクシー協会志太榛原支部) 山田 委員 (ジャストライン労働組合) 増田(秀)委員 (中部運輸局静岡運輸支局) 廣津 代理委員 (静岡県交通基盤部) 本杉 委員 (静岡県島田土木事務所) 神谷 委員 (焼津市社会福祉協議会) 増田(嘉)委員 (焼津市民生委員児童委員協議会) 白石 委員 (焼津市自治会連合会)		
欠席委員 4名	藁科 委員 (しずてつジャストライン(株)) 八木 委員 (静岡福祉大学) 原川 委員 (さわやかクラブやいづ連合会) 横山 委員 (静岡県焼津警察署)		
オブザーバー	焼津市建設部長 白石 雅治		
傍聴者	0名		
その他	グリスロ実証実験「つなモビ」の説明のため、実施主体の合同会社うさぎ企画 森田氏ほか1名、委託事業者のアンビ・ア株式会社 松永氏ほか1名が参加		
議事内容			
会議の成立	委員15名中11人が出席。過半数を超えているため会議は成立する。		
決定した内容	『協議事項ア くるりん号の運行改善策について』および『協議事項イ グリスロ実証実験「つなモビ」について』 ⇒事務局の提案のとおり承認を得た。運賃協議会に諮り、承認後に道路運送法に定める手続きを進める。		
報告事項	ア 令和6年度第1四半期 市内バス路線の利用状況等について イ 令和6年度第1四半期 デマンド型乗合タクシーの利用状況について *説明資料 P.3～15		

【質問・説明等】

○増田(秀)委員：くるりん号の利用者数や乗合率はかなり高い数値となっている。
利用促進に関して工夫した点はあるか。

⇒事務局：R4 運行開始前に地元説明会、運行開始後に自治会別説明会を開催し、登録者数は 500 人程であった。利用者拡大のためには、興味のある方だけが参加する説明会を改め、こちらから地域の集まりの場に出向き、出前講座および出張登録を行った。更に、地域の方に愛着を持ってもらおうと、「くるりん号」という愛称とイメージキャラクターを公募し、キャラクターを用いて、PR 動画やチラシの作成のほか、マグネットシートを車体に設置して運行している。また、社会福祉協議会が地域に入って、説明や体験乗車会を企画してくれている。

○小泉委員：7月までの利用者数が出ており、大井川地区の8月は本日 23 日時点で 260 人程であるため、7月の 309 人と同程度が見込める。このところ、かなり暑かったため利用が増えている。

焼津 IC や大島・三和地区は利用人数が落ち着いている感じがある。私たち運行事業者も利用促進に努めていくので、事務局の方でもお願いしたい。

○神谷委員：高齢者の外出支援に取り組んでおり、くるりん号をよく話題にしている。アンケートでは「今はまだ大丈夫」という声が多いが、何年かして免許を返すと、急に移動手段がなくなってしまうと危惧している。今の内から利用に慣れてもらうため、食事に行くなど遊び感覚で利用できるツアーを企画していきたい。企画が単発で終わらないよう、上手くつながっていくような仕組みがあれば良いと思う。また、私たちは高齢者にターゲットを絞り、各診療所へ「くるりん号で通院ができる」といった内容のチラシを作成し、停留所となっている各診療所や利用者に配付をしている。協議事項の停留所追加の件も含め、「高齢者が利用しやすい」といった視点から支援していきたい。

ウ 「ハッピーライド in 静岡プロジェクト」について

*説明資料 P. 16～17、および資料 4

静岡県交通基盤部地域交通課の廣津 代理委員より説明

【質問・説明等】

○山田委員：一昨年、静岡鉄道で「電車・バスの無料デー」を実施した。静岡市内では、国道 1 号のマークイズ周辺が週末は特に混雑し、バスの遅れにもつながっているが、その日は渋滞が無かった。非常に多くの方に電車・バスを利用してもらい、成功裏に終わったと記憶している。この

協議事項	<p>機会に、プレスリリースもされているが皆様からもお声掛けいただき、できるだけ多くの方に利用してもらえたら良いと思う。</p> <p>エ 焼津市地域公共交通計画の策定について オ 第2回焼津市地域公共交通大井川分科会の開催について *説明資料 P. 18～22</p> <p>【質問・説明等】 *特になし</p> <p>ア くるりん号の運行改善策について *説明資料 P. 23～29</p> <p>【質問・説明等】 ○小泉委員：回数券について、大井川分科会でキャッシュレスについての意見があったが、現在の利用者の多くが70代・80代ということもあり、キャッシュレスの時代ではあるが、回数券が分かりやすく良いと思う。停留所の追加について、運行開始当初は大井川西部循環線のバスが走っていたところをベースに停留所を設置した。くるりん号はバスより小さな車体であるため、より細い道でも運行が可能になった。今回の追加で、手薄だった住宅地を更にカバーできる。塾へ通う学生や住宅街からの新たな利用者を取り込めることを期待する。</p> <p>○増田(秀)委員：運行改善策について、資料 P. 24 にもあるように、道路運送法の手続きをお願いしたい。</p> <p>⇒事務局：了解した。公共交通会議で承認を得られたら、この会議終了後に運賃協議会を開催し、手続きを進めていく。</p> <p>【採択】 事務局案に賛成の方の挙手 ～賛成総員～ 事務局の提案通り実施する。</p> <p>イ グリスロ実証実験「つなモビ」について *説明資料 P. 30～P34</p> <p>主催者である合同会社うさぎ企画 森田氏より説明 補足：料金は、未就学児は無料で、小中高生が子供料金。</p>
------	---

	<p>【質問・説明等】</p> <p>○神谷委員：浜当目の「あたびーカフェ」から「小川公民館」まで、端から端までの利用でも問題ないか。</p> <p>⇒森田氏：その通りで問題ない。</p> <p>○増田(秀)委員：昨年から停留所が追加され、地元の人が利用するような場所も多いかと思うが、これは要望があって追加されたのか。</p> <p>⇒森田氏：その通り。うさぎ企画がデータ収集したものに加え、ドライバーが利用者から聞いた意見を記録しまとめていたので、これらを加味して取捨選択した結果をもとに、停留所を追加した。</p> <p>【採択】</p> <p>事務局案に賛成の方の挙手 ～賛成総員～ 事務局の提案通り実施する。</p>
閉会	<p>予定していた議事が終了。</p> <p>次回は開催日程が決まり次第、事務局より連絡する。</p>